

党創立90年
歴史に学び、
新しい歴史をつくろう

党創立90年、北地区党設立55年
総選挙勝利をめざすつどい

1922年7月15日 日本共産党創立 1923年1月 1日 京都の党 結成

社会進歩の伝統うけつぎ、発展させて誕生

1918年「米騒動」

1920年 日本最初のメーデー

1921年「日本労働総同盟」結成

1922年 日本農民組合誕生



京都の党結成の会場となった辻井民之助宅(上京区鞍馬口大宮西入る下る)

西陣が生んだ革命家＝国領五一郎

1902年12月20日 上京区堀川通寺の内上がる東入り扇町 西陣労働者の家に生まれる。成逸小学校に学ぶ

1915年3月 小学校卒業後、川島織物工場の徒弟に



国領五一郎

妻・ハル

谷口善太郎

写真・右から谷口善太郎、二人目が国領五郎。左の四人目が国領五一郎の妻、ハル。

谷口善太郎

恋写真

未来を見通す不屈の革命的楽天性

「自分らは、今後もより熱烈な態度で、非圧迫人類解放のために働きたいから即時釈放されたい」(控訴公判陳述)

「未来は光明に満ちている。われわれは人類の歴史始まって以来かつてなかった真実に、千載一遇の面白い意義のある時代に生まれあわしている」



国領五一郎の遺志をうけついで



1965年新しい石碑の前で
墓前祭



京都国領会 結成総会

1957年2月北地区委員会結成



1959年堀川今出川の
事務所に



堀川の事務所にフランス共産党代表団を迎えて

戦後いち早く日本共産党の旗を掲げ 住民の命、暮らしを守るたたかいに

1947年 全西陣織物労組結成

48年 北上民商の前身「上京生活を守る会」結成

49年 大宮人民診療所設立

50年 借地借家人組合結成、仁和・待鳳・白峰・柏野・紫
野診療所が相次いで開設

開設当時の待鳳診療所



開設当時の待鳳診療所

旭ヶ丘弾圧反対集会
(1954年)



旭ヶ丘中学弾圧反対集会 (1954年)

朝鮮戦争前夜・緊迫した情勢のもと、 蜷川民主府政誕生

1950年2月京都市長選で高山、4月知事選で蜷川の民
統候補が勝利



1950年メーデーの先頭
に立つ蜷川知事、高山市
長、大山郁夫

1950年 党中央委員の公職追放、
レッドパー ジの嵐吹き荒れる

1950年4月 蜷川「反共は戦争前
夜の声であり、組合弾圧は戦争へ
の道」と喝破(円山音楽堂)

6月 朝鮮戦争勃発

府・市議会へ日本共産党議員が

1951年地方選挙で、上京区(旧)から、府会 灘井五郎、
市会 平田敏夫が初当選



平田敏夫さんの最初の選挙

安保反対の国民的たたかい



河原町通いっばいに広がった安保反対デモ（1960年）

京都民報

第134号 1部5円

発行所 京都民報社

編集兼発行人 島田 豊

京都府中京区大町新町角

電話(代表) 637

京都民報

第134号 1部5円

発行所 京都民報社

編集兼発行人 島田 豊

京都府中京区大町新町角

電話(代表) 637

京都民報

第134号 1部5円

発行所 京都民報社

編集兼発行人 島田 豊

京都府中京区大町新町角

電話(代表) 637

第134号 1部5円
発行所 京都民報社
編集発行人 島田 勝
京都市中京区大太町新町角
電話(代表) 537

共産党 圧倒的支持で参院選の躍進へ
五大政策

参議院選挙の公の日は、まじかにせまってきた。その参議院選挙の候補期と最高点と北近府候補選は見事、共産党員の熱情が最も高く燃え、共産党の政策が支持され、つぎは参議院での勝利の力を基礎に河田寛治を勝利させようという覚悟込みは労働者、婦人、青年、庶工業者、市民のなかに日に高まり、共産党員やその有力支持者、後援者はこの支持に即応して勇気百倍で参議院の準備に全力を投じています。

[illegible]

選挙の結果は戦争と侵略、買収と脅威、生活破壊の民衆にたいする人民のきびしい批判が加えられたこと、共産党を中心とした統一戦線によって独立、平和、民主主義、生活向上をとりとる人民の強い怒りが示さるゝその力が勝利を示したといえます。

侵略反対

日韓合衆紛糾と原潜阻止
 史翼行委長会は去る五月十九日
 二日、東京で事務閣僚休会
 議を開き、アメリカのベト
 ナム侵略戦争の拡大とドミ
 ニカへの武力干渉、日韓新
 本条約の調印促進など緊要
 する内外情勢について討議

8月21日
1965年
143号 1部5円
行所 京都民報社
発行人 柳田 勝
市中京区九太町新町角
電話 (代) 45371

上京区
市議補選

共産党若宮候補最高点で当選



この大躍進で市長、知事、
勝利に
あたって
共産党北地区党

[illegible]

上京市議補選で若宮修最高点当選(1965年)

70年代幕開けのたたかいで 大きな勝利

1970年4月

天下分け目の知事選

自民・民社・公明の反動連
合打ち破り

蜷川虎三が圧勝

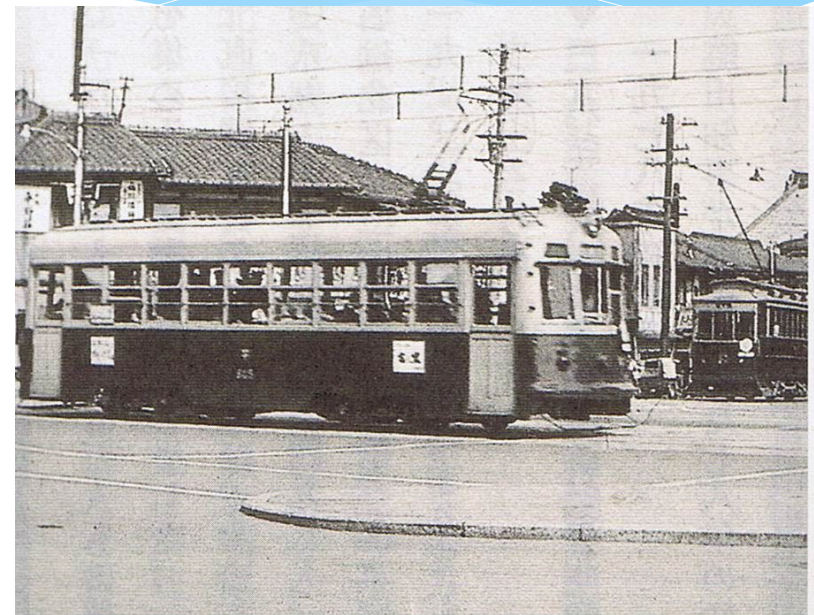


70年知事選挙

草の根からの多様な住民運動が



雲ヶ畑に生コン工場は要らない(1970年)



「市電守れ」の直接請願運動(1971年)

住民とともにがんばる日本共産党議員



「住民の声を議会へ」要求懇談会



「京にフランス橋はいらない」(1998年)

悪政許さないたたかいの先頭に



ムダと環境破壊の迎賓館要らない
(1982年)



イラクへの自衛隊派兵反対など
平和を守れのねばり強い運動

きょうとう市選で喜びを表現する（左から）寺前さん、穀田さん（中央）と、この選挙戦で勝利した（中）中野さん

【東京11月10日】日本共産党は、きょうとう市選で、市会議員12人のうち8人を、市議会に送り出した。市選で、市会議員12人のうち8人を、市議会に送り出した。市選で、市会議員12人のうち8人を、市議会に送り出した。

住民のいのち・暮らしを守る議席 日本共産党府・市会議員

**1999年 北区市会議員選挙
若宮、井坂、玉本の3人当選**



**2007年上京区府会さこ勝利
三木府議の議席奪還**



新しい前進めざして2011年

北区 浜田府議へバトンタッチ
井坂6期目、玉本4期目当選



上京 民・公の野合破り
迫勝利 蔵田3期目当選
中村大健闘



日本共産党提言に大きな関心と期待



志位委員長との懇談会に多くの
の経営者、経済団体関係者
が(京都)



京産大学生と小池晃のガチバトル

3・11大震災・原発事故 救援・復興に総力



被災地での救援活動に

連日街頭で救援募金の訴え



2、一致点に基づく共同の広がり



雇用、平和、被災者救援、原発ゼロ いま、青年がたち上がっています



「人間らしく働くルールを」
青年の雇用調査



核兵器廃絶署名



街角アンケートのとりくみ

空前の規模に一官邸揺るがす20万人 「再稼動やめろ」の共同のひろがり



「しんぶん赤旗」から

3、反動的逆流と正面からたたかう 橋下・維新の会の独裁許さず

厳しく批判する「赤旗」



緊急に発行され
たパンフ

「橋下・維新の会がめざすものは」
西賀茂9条の会が学習会



国民の期待に応え、 日本共産党躍進・こくた勝利で 新しい歴史をひらこう



1区演説会で声援に応えるこくた
さんと清水比例候補(4月)



みやこメッセで志位委員長が新しい政
治の展望を語る(6月)

歴史に学び、強く大きな党を 党勢拡大大運動の成功を

こくたさんを囲んで「党を語るつどい」



あまりにもひどい政治に、
「なにかしなければ」と
日本共産党への入党が
相次いでいます。

全国で 1万人以上
6月に2000人超える
北地区でも6月に10人、
7月もすでに10人をこえて
います

**大運動で500人以上の
新しい党員をむかえよう**

新しい歴史をつくるたたかいへ
あなたも日本共産党へ
ともに力を合わせましょう



「未来は光明に満ちている」(国領)
未来は青年のもの！